

- ① 「社会に開かれた教育課程」 について
- ② 「個別最適な学び」 について
- ③ 「横浜教育ビジョン」 について

① 「社会に開かれた教育課程」 について

① 「社会に開かれた教育課程」について



横浜市立学校 カリキュラム・マネジメント要領 総則・総則解説



横浜市教育委員会

① 「社会に開かれた教育課程」について

2 「社会に開かれた教育課程」の実現

「社会に開かれた教育課程」とは、“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育むような教育課程を実現しようとする理念のことです。

- ① 社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと。
- ② これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを、教育課程において明確化し育んでいくこと。
- ③ 教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。

② 「個別最適な学び」 について

② 「個別最適な学び」について

『個に応じた指導』

『個別最適な学び』

② 「個別最適な学び」について

『個に応じた指導』…「指導の個別化」と「学習の個性化」を
教師視点から整理した概念

各
学
校

児童生徒の一人ひとりのよさや可能性を伸ばす
個性を生かす教育の一層の充実を図る

様々な形で
「個に応じた指導」

児童生徒の
発達段階

児童生徒の
それぞれの特性

学校の実態

教科等や
指導内容の特質

児童生徒の実態や指導のそれぞれの場面に応じて効果的な方法を柔軟かつ多様に
導入することが重要。

(例：少人数指導，個に応じた選択学習，個別指導やグループ別指導，学習内容の習熟の程度に応じた指導，繰り返し指導等)

② 「個別最適な学び」について

「個に応じた指導」を
学習者視点から整理した概念

『個別最適な学び』

- ① 一人ひとりに応じた多様な教材・学習時間・方法等の柔軟な提供
- ② 自分に最適な学びを自力で計画・実行できる
子どもの育成

※最終的には②を目指す

③ 「横浜教育ビジョン」について

③ 「横浜教育ビジョン」について

(1) 「横浜教育ビジョン 2030」

【横浜の教育が目指す人づくり】

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

【横浜の教育が育む力】

知

生きて
はたらく知

徳

豊かな心

体

健やかな体

公

公共心と
社会参画

開

未来を
開く志

【横浜の教育の方向性】

多様性を尊重し、つながりを大切にした教育を推進します

1

子どもの可能性を広げます

2

魅力ある学校をつくれます

3

豊かな教育環境を整えます

4

“オール横浜”で子どもを支えます